



学校教育目標 自主・責任・明朗

六中だより

自己有用感を高め、確かな学力と社会性を身に付けさせる学校

平成30年11月30日

12月号

新座市立第六中学校

学校指定品について—いろいろわかります—

校長 小関 直

中学校には、さまざまな学校指定品があり、入学を機に、買いそろえるのが一般的です。学校による物品の指定は、教育活動の効果を高めることを目的に全国で行われており、その代表格である「制服」は、実に98.6%の学校で実施しています。

学校指定品については、ここ数年、様々な動きがありました。記憶に新しいところでは、都内公立小学校の“高級ブランド制服騒動”です。“総額9万円”に世間は驚いたわけですが、これは報道による妙で、必須購入品（ブレザー、ズボン・スカート等）に限定すると4万円程度だったようです。それでも「高い」と感じる方は多いのではないのでしょうか。中学校の制服と比較しても高い部類に入りますので、もう少し慎重な検討が必要であったのかもしれませんが、ちなみに、本校の制服は女子の方がやや高く、ブレザー、スカート、ベスト等の合計価格は、35,000円程度です。標準服でない制服としては、安価な部類に入ります。

制服の価格が報道される背景には、「公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書」（平成29年11月公正取引委員会）の公表があります。報告書の趣旨を簡単に言うと、「保護者に過重な負担をかけてはいけません」ということです。昨今の経済状況や指定品に対する社会的な関心の高まり、本校制服の価格設定を鑑みた時に、学校の都合や流行のみで安易に見直しを図ってはならないことは想像に難くないことかと思えます。

本校の取組

そこで、本校では、公正取引委員会の報告書の内容と経済状況を踏まえた上で、さらに保護者の経済的負担を軽減することを目的に「学校指定品検討委員会」（教員とPTAの代表で構成）を組織し、生徒会の意見を聞きながらこれまでに4回の検討を重ねてきました。

今年度は、制服とバッグを中心に議論を深めています。制服については、公正取引委員会報告書が示す手続きを経た場合、指定品変更までに2年程度の期間を要することから、メーカーや販売業者の意見を聞きながら、具体的に議論を進めているところです。

新1年生から、バッグは原則自由化します

新学習指導要領の実施により、個人の学び方が多様化し、荷物量も多様になることが予想されます。また、現在の指定品（いわゆる「六中バッグ」）の容量約15ℓでは、所属する部活

動によっては荷物を収納しきれないことも増えてきました。バッグを2個所持して登下校する生徒も少なくありません。個人の状況によっては30ℓ程度の大きなバッグ1つで対応した方が経済的な場合も考えられます。

そこで、バッグを自由化する方向で議論を重ねてきましたが、この度、「新1年生から、バッグの指定をやめ、原則自由化する」という結論に至りました。ただ、これは新学習指導要領の実施等を見据えた対応であり、現在の六中バッグを否定するものではありません。また、不要な買い替え需要を引き起こすようでは「経済的な負担を軽減する」という本来の趣旨にも反します。そのため、在校生については、卒業まで現在のバッグを継続して使用することになります。

生徒会と自由化に向けて話し合う中で、やはり、一定のきまりは必要であろうということになり、次のような原則を策定しました。

通学バッグの原則

進路（受験や就職活動）の場面に持って行っても信頼が損なわれない程度のデザインとする。

原則を実現するためのルールとして、「リュックサックタイプ」、「A4フラットファイルが入る」などのルールも定めましたので、3学期の保護者会、入学説明会等で具体的にお伝えします。

女子のパンツスタイルが選択可能となります

制服は、2021年度（現小4の入学年）に変更するかどうかを検討しているところですが、生活様式が多様化し、アンケート調査からもパンツスタイルを好む傾向が明らかになってきたことから、1月以降、女子用の制服にパンツスタイルを追加し、好みで選ぶようになります。これからは、男女を問わず、次の3パターンから制服を選ぶようになります。

- ・男子用ブレザー＋ズボン
- ・女子用ブレザー＋ベスト＋スカート
- ・女子用ブレザー＋ベスト＋パンツ

※「男子用」「女子用」という表記は、商品を区別するため便宜上行っているもので、性別を限定するものではありません。パンツスタイルの写真は、近日ホームページ上で公開する予定です。

今後、上履き、体操着などの学校指定品についても、順次見直しを図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

六中生の活躍

【文化面表彰】

第15回新座市子ども暗唱・弁論大会

- ・優良賞 良 裕太(2-3)
- 「アイアム 『良』」



第64回青少年読書感想文全国コンクール新座支部審査会

- ・優秀賞 工藤旬裕(1-5)、中里寛乃(3-2)



新座快適みらい都市市民まつり第54回文化祭俳句大会

- ・優秀賞 前川 陽向子(3-1)
- 「伝統と笑顔引きつぐ盆踊り」
- ・奨励賞 瀬戸 涼雅(2-3)
- 「セミの声平成最後の大会唱」
- 中里見 妃苗(2-2)
- 「静寂の無限の空に咲く花火」
- 井上 愛(3-1)
- 「ばあちゃんとおもいでかたる墓まいり」
- ・佳作 新村 稜太(3-4)
- 「祖母の手を優しくにぎり夏祭り」



避難訓練の様子

11月20日(火)に、2学期の避難訓練を行いました。「埼玉県南西部を震源とするM7相当の直下型地震の発生」を想定の下、実施しました。今回は、埼玉県南西部消防本部新座消防署の皆さまにお越しいただき、消火器体験、煙体験等を交えた実践的な訓練になりました。



命を考える授業の様子

11月22日(木)に、「性に関する適切な判断や意志決定、行動選択の能力を養う。」ことを主な目的に「命を考える授業」を行いました。当日は、助産師の櫻井裕子氏を講師としてお迎えし、3年生を対象に心に響くお話をいただきました。



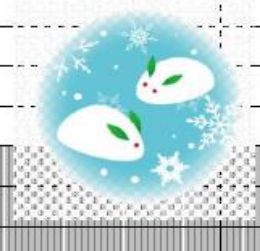
車椅子体験の様子

11月27日(火)は、新座市社会福祉協議会のボランティアの皆さまにご来校いただき、2年生を対象とした車椅子体験を実施しました。貴重な機会となりました。



12月の行事予定

日	曜日	学校行事等	給食
1	土		
2	日		
3	月		○
4	火	学校朝会 火①②③④金⑤⑥の順	○
5	水		○
6	木		○
7	金	1・2年保護者会	○
8	土		
9	日		
10	月		○
11	火	三者面談3年(5時間授業)	○
12	水	三者面談3年(5時間授業)	○
13	木	三者面談3年(5時間授業)	○
14	金	45分×6時間授業 生徒会実行委員会	○
15	土		
16	日		
17	月		○
18	火	給食終了	○
19	水	心の声かけ運動	
20	木	学年集会、学活、大掃除	
21	金	終業式	
22	土		
23	日	天皇誕生日	
24	月	振替休日	
25	火	冬季休業日	
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		
31	月	大晦日	



<1月の主な行事>

- 8日(火) 第3学期始業式、学活、清掃
- 9日(水) 給食開始、第3回南部地区校長会テスト
- 10日(木) 身体測定
- 11日(金) 1年事前指導4h下校
- 15日(火) ~17(木) 1年スキー林間
- 16日(水) 2年フィールドワーク
- 24日(木) 新入生保護者説明会
- 26日(土) 英語検定

10月31日(水)に「六中見学ツアー」を行いました。授業や休み時間等の生徒の様子をご覧いただき、給食試食会を行いました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

